

21 松戸市立総合医療センター



住所 〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993-1

TEL 047-712-2511

● 病院の概要



病床数	一般… 592床	療養… 0床	結核… 0床	精神… 0床	感染… 8床
1日平均外来患者数	1,062人	医師数(常勤)	161人		
1日平均入院患者数	457人	指導医数(再掲)	75人		

● 妊娠・出産・子育て中の勤務環境

■ 妊娠・出産	■ 育児	■ 子育て
当直免除 ※1	当直免除 ※1	院内保育室 ※2
時間外勤務免除 ※1	時間外勤務免除 ※1	院内学童保育
短時間勤務制度 ○	短時間勤務制度 ○	

「※1」は「診療科による」等の条件あり、「※2」は敷地外にあり、「-」は制度なし

● 臨床研修

■ 2024年度研修受入数	1年目 14名	2年目 14名
■ 処遇 ①基本給 (2024年度)	1年目 307,052円/月 ※ 別途手当支給	2年目 315,520円/月 ※ 別途手当支給
②賞与・手当	通勤手当、期末手当(賞与)、勤勉手当及び時間外勤務手当(夜間・休日)等	
③当直	回数 4~5 回程度/月	当直料
④休暇	年次有給休暇(1年次:10日、2年次:11日)、夏季休暇あり	
⑤保険適用	共済保険、年金、労災保険、雇用保険	
⑥宿舎	医師住宅あり	
■ 出願期間(予定)	2025年7月上旬	~ 2025年7月中旬

【臨床研修の特徴】

救急科 心肺停止や多発外傷、ショックといった重症症例の対応を指導医とともに実践します。ドクターカーによる病院前救急医療も行っており、研修医も同乗し現場へむかい上級医と処置を行います。重症患者を初療から集中治療・ICU管理まで一貫して行えます。

一般外来 様々な主訴から、診断を導き出す過程を通して診療のノウハウを学ぶことができます。問診・身体診察・アセスメントを行い、上級医にコンサル、フィードバックをもらい、治療方針を決定します。他の診療科へ紹介したり、自分で再診し経過を見たりなど、外来診療の考え方やスキルを身に付けることができます。

小児科 県で5つしかない全県対応型小児医療連携拠点病院で、小児救急集中治療ネットワーク連携病院機能も持つ、小児医療最前線の病院です。専門医療から市中病院らしい症例まで、学び尽くせない充実した研修が行えます。小児外科、小児脳神経外科、小児心臓血管外科研修も可能です。

【病院の特徴】

(1) 千葉県東葛北部地域の基幹型臨床研修病院です。地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、周産期母子医療センター、救命救急センターなど、地域の中核病院として活動しています。

(2) ほぼ全ての診療科が整備されており、小児から成人まで幅広い症例への対応が可能です。

(3) 小児医療センターではNICU、GCU、PICUなど重症小児・新生児疾患に対応できる設備も充実しています。

(4) 救命救急センターでは救急専門医を中心に全科が協力して重症救急患者に対応しています。また積極的にドクターカーを活用して現場で早期に医療介入をすることで、重症患者の救命に大きな成果を上げています。

【プログラム責任者・指導医からのメッセージ】

1981年に臨床研修病院の指定を受け、各学会認定研修病院に指定されており、幅広い分野で専門性の高い医療を経験できます。当院はいわゆる「野戦病院」的色彩のある病院で、かつ高度な専門医療を経験できる施設でもあり、初期研修病院としてバランスのとれた環境と自負しています。見学時に一度自分の目、耳で確認してみてください。

【先輩研修医からのメッセージ】

1年生) 診療科が数多くそろっており、幅広く研修したい人や志望科が未定の人にお勧めです。救急科ではCV挿入・気管切開等の手技も学べます。総合診療科外来では1年目から様々な内科的主訴を持つ患者さんの鑑別診断や外来治療の流れを指導医とともに学ぶことができます。なにより優しい同期や先輩方とともに楽しく研修ができ、充実した日々をおくれます!

2年生) 救急科では一〜三次救急まで対応し、ドクターカーで初期対応にあたる機会もあり、研修医は常に戦力として活躍しています。また、マイナー科を含む多くの診療科やPICU・NICUも完備しています。同期たちと切磋琢磨し、どこへ行っても通用する力を身につけることができます!

● 専門研修

■ 基幹となっている基本領域	内科 ○	小児 ○	皮膚	精神	外科	整形	産婦
	眼科	耳鼻	泌尿	脳外	放射	麻酔 ○	病理
	臨検	救急 ○	形成	リハ	総診		
■ 処遇 ①給与モデル(5年目参考・当直料等込) (2024年度)	約 850万円/年						
②休日休暇	土日祝、年次有給休暇、夏季休暇、年末年始						
③保険適用	共済保険、年金、公務災害						
④宿舎	医師住宅あり						
■ 連携・関連施設となっている基本領域	内科 ○	小児 ○	皮膚	精神	外科 ○	整形 ○	産婦 ○
	眼科 ○	耳鼻 ○	泌尿 ○	脳外 ○	放射 ○	麻酔 ○	病理 ○
	臨検	救急 ○	形成 ○	リハ	総診		

【専門研修の特徴】

小児科 common diseaseから重症疾患、各専門疾患まで診療でき豊富な数の入院症例を経験できます。松戸市夜間小児急病センターで小児一次救急医療(主に急性疾患)を経験できます。

救急科 救急専門医の育成に当り松戸・柏・千葉・木更津と千葉県の救急医療施設でプログラムを組んでいます。600万超の人口を擁する千葉県にあって多種多様な救急医療提供体制を肌で感じながら修練できます。

内科 ほぼ全ての内科分野の専門医が常勤し、あらゆる内科疾患の診療を院内で完結できます。外来研修も可能で専攻医として経験すべき症例数は容易に到達できます。1年間市内の連携施設、千葉大学医学部附属病院での研修が可能です。

麻酔科 小児麻酔を苦手としないジェネラル麻酔科医、成人麻酔もできる小児麻酔科医の育成をポリシーにした国内でも希少な専門研修プログラムです。県内外の小児病院、大学病院と柔軟に連携した研修が可能です。